

刀禅 広島同好会

昔の人の身体と動きがよみがえる

刀禅の武術とボディワーク

刀禅は新陰流（正式流儀名は新陰流。二世柳生石舟斎以後の新陰流を世称柳生流）と形意拳（中国武術）に通底する身体原理を抽出した、身体と動きを根こそぎ変えるボディワークです。

刀禅のボディワークは、昔の人の運動方式である内圧運動により、身体の深部へダイレクトにアプローチすることで動きの密度を濃くし、動きと起こりの隙間を埋めるため、武術の熟達に格別の効果があらわれます。

広島同好会ではボディワークで身体と動きを変容させながら、昔の人の運動方式に原点回帰して、伝書の術理に基づき尾張柳生伝の新陰流と形意拳を稽古しています。

刀禅代表

小用茂夫師

空手に始まり、新陰流（尾張柳生伝）、形意拳（利根川謙老師）、大東流合気柔術、陳氏太極拳などさまざまな武術を経験したのち刀禅を主宰。

刀禅の同好会

本部（蕨稽古会・駒込稽古会）、幸手、大宮、浦和、所沢、千葉、南千住、神楽坂、高無、練空武館、日吉、愛知、天王寺、堺、津山、広島、大嶋、国分寺舞扇稽古会

刀禅の会員

剣術、空手、中国武術、柔術、剣道、合気道など、それぞれ異なるバックボーンをもったさまざまな武術・武道経験者や空手の世界大会優勝者、格闘技関係者、フィットネス・ダンスインストラクター、整体師といった人たちが集まっています。

初めての方も多数。

広島同好会

活動日 日曜 13時～16時半（月3～4回程度。土曜に稽古することもあります）

活動場所 安佐南区スポーツセンター武道場（個人利用）

服装 ふだん着（動きやすいもの）

代表 伊達一成

連絡先 携帯（090-5697-7993）・メール kaazdate@go.enjoy.ne.jp

会費 月/2,000円（入会金不要）